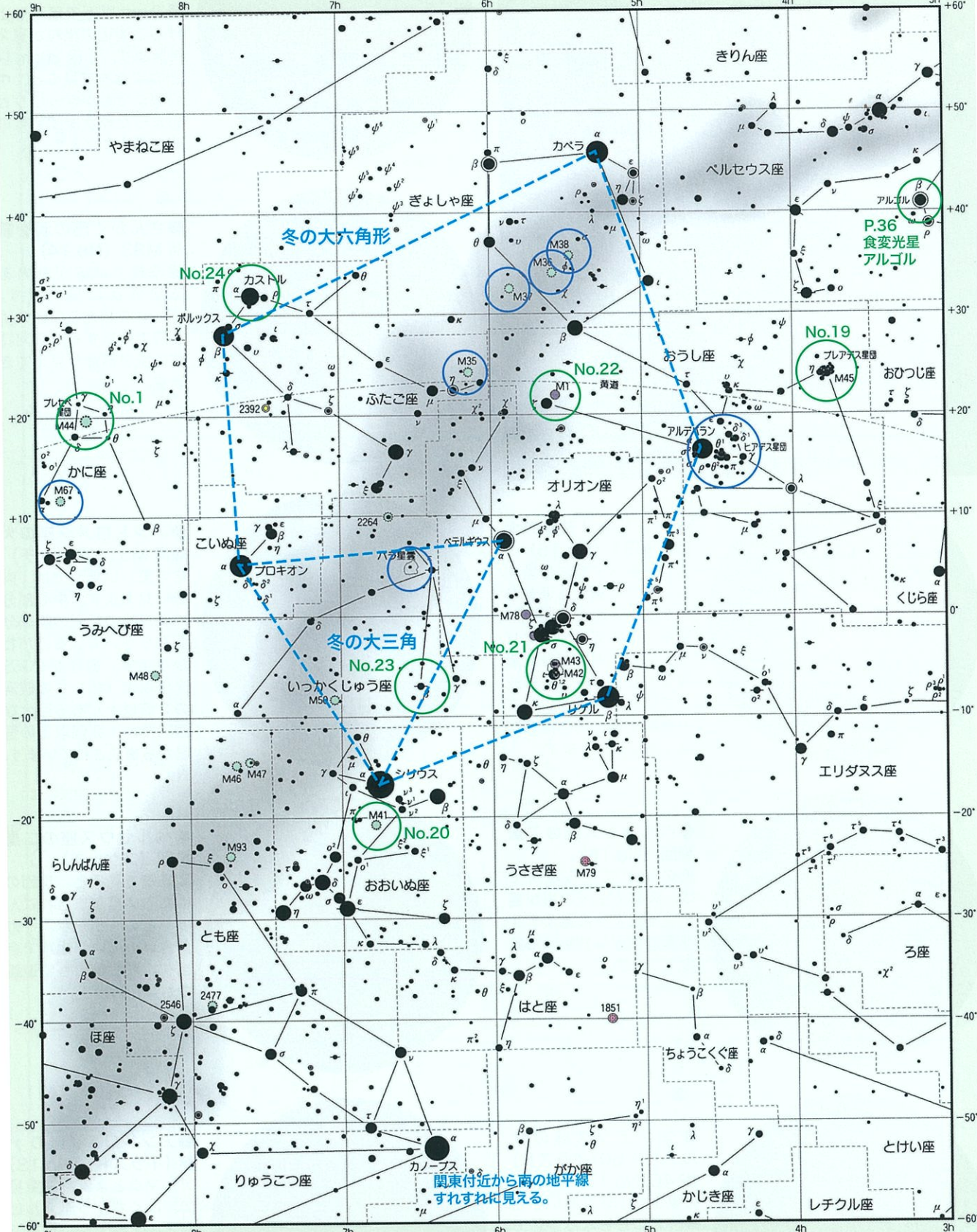


# 冬の星空散歩

## 星空ガイドマップ



● 0等星~6等星   ● 変光星   ● 重星   ● 銀河   ● 散光星雲   ● 散開星団   ● 球状星団   ● 惑星状星雲

○ 本文中に解説があるもの   ○ その他の興味深い天体



●おうし座のプレアデス星団 M45 (No.19)  
日本では「すばる」  
「六連星」とも呼ばれる美しい星の集まり。低倍率の望遠鏡でも星の周辺の淡い星雲の光芒を見ることが出来ます。



●おおいぬ座の散開星団 M41 (No.20)  
月明かりのない日には肉眼でもぼんやりかすんで見える明るい散開星団です。双眼鏡や低倍率の望遠鏡ではシリウスと同一視野で見られます。



●オリオン座大星雲 M42 (No.21)  
写真撮影では、鳥がつばさを広げたような形をした、ピンク色の美しい星雲の姿を写すことができます。



●オリオン座大星雲 M42 (スケッチ)  
肉眼でもぼんやりした姿を見ることが出来るガス星雲です。望遠鏡でのぞくと、薄いペールのような広がりのある白い星雲が見えます。口径 20cm を超える望遠鏡では、やや色づいて見えます。



●おうし座のかに星雲 M1 (No.22)  
1054 年に大爆発した超新星の残骸。藤原定家の日記「明月記」にも出現の記録があり、昼間でも肉眼で見えるほどの明るさだったといいます。



●おうし座のかに星雲 M1 (スケッチ)  
超新星爆発の名残が、佐渡島のような形に例えられる星雲です。中心部には「かにパルサー」と呼ばれる高速で回転する中性子星があり、いろいろな波長の電磁波を放出しています。



●いっかくじゅう座のβ星 (No.23)  
3つの星が並ぶ三重連星で、天文学者のハーシェルは「最も美しい重星」と讃えました。このように3つ以上の星が接近して見えるものを「多重星」と呼びます。



●ふたご座のα星 (No.24)  
2.0等星と2.9等星の明るい星からなる連星で、カストルと呼ばれる星です。高倍率で観測すると2つの星に分かれて見ることが出来ます。